

2024年7月 イーアイデム会員対象アンケート結果

TOPICS

「履歴書不要」、46.6%の求職者が
「手間が少なくなるので、応募しやすくなる」

株式会社アイデム
東日本事業本部 データリサーチチーム

調査名

- ▶【イーアイデム会員限定】お仕事探しに関するアンケート

調査目的

- ▶現在の求職者の状況を把握し、今後のサービス向上・商品開発につなげる

調査対象

- ▶総合求人サイト「イーアイデム」の会員で、2024/07/01～2024/07/31の期間にイーアイデムから何らかの求人に応募した人

調査期間

- ▶2024/07/02～2024/08/05（35日間）

調査方法

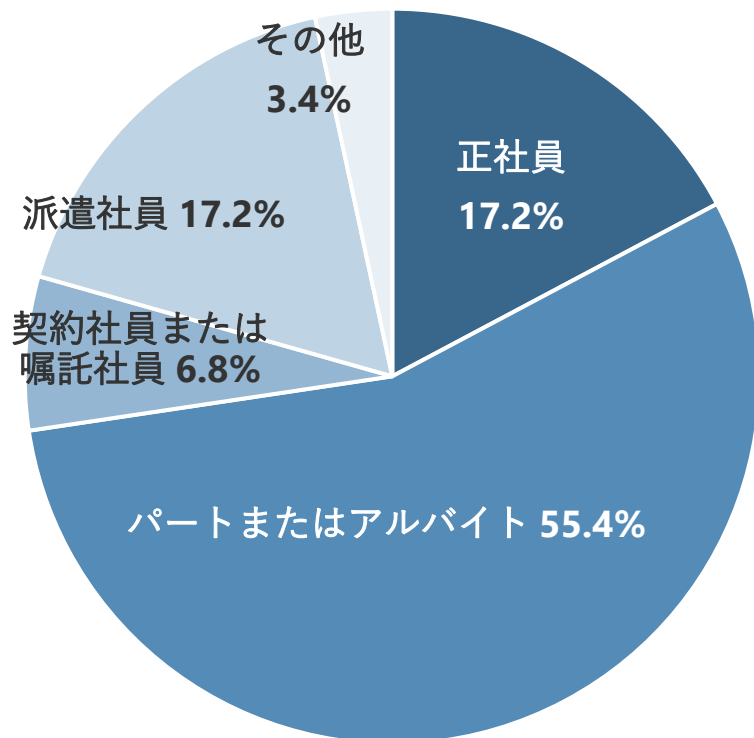
- ▶インターネットリサーチ

有効回答数

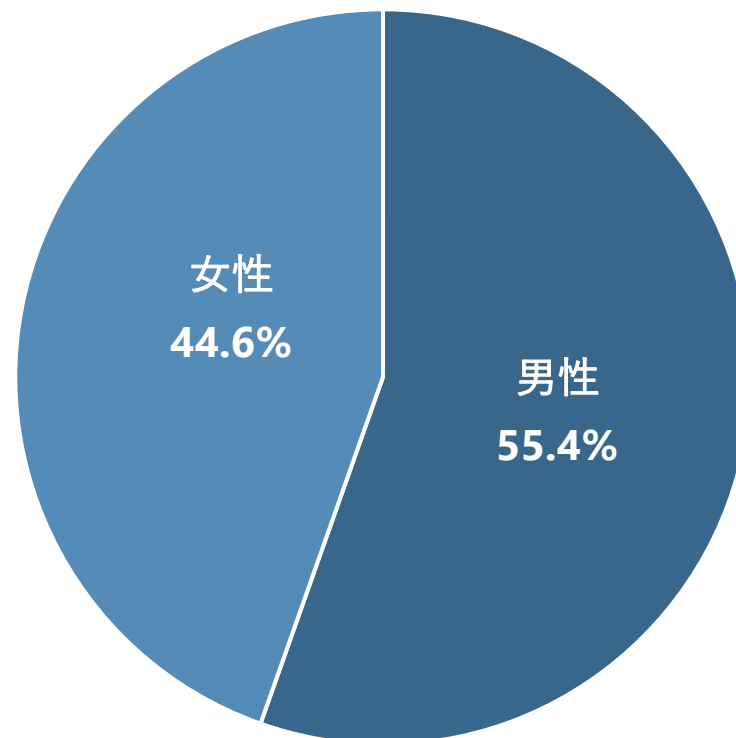
- ▶296件

※調査結果は四捨五入のために合計が100%にならない場合があります

希望する雇用形態



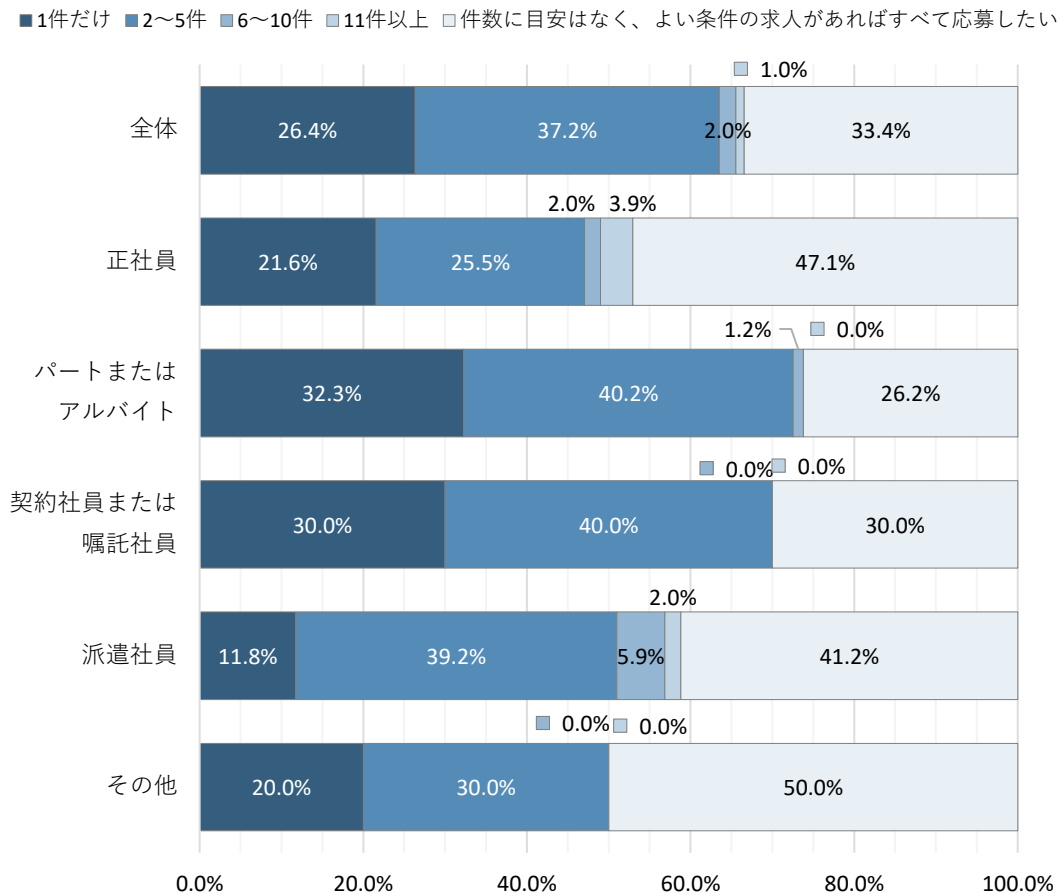
性別



イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回の求職活動期間の中で、求人に応募する件数の目安があるかどうかきいた。全体では、「2～5件」が最も多く37.2%、次いで「件数に目安はなく、良い条件があればすべて応募したい」が33.4%、「1件だけ」が26.4%、「6～10件」が2.0%、「11件以上」が1.0%となった。複数応募を前提に進めている人は全体の四分の三となった。

希望雇用形態別にみると、「正社員」では、「件数に目安はなく、良い条件の求人があればすべて応募したい」の割合は47.1%で最も多く、約半数は目安を設けていないことがわかった。「パートまたはアルバイト」では「2～5件」応募するとした割合が40.2%、「1件だけ」が32.3%で、応募件数に目安を設けて活動している人が多いようだ。

今回の求職活動期間の中で、およそ何件ほど応募しようと思いますか。



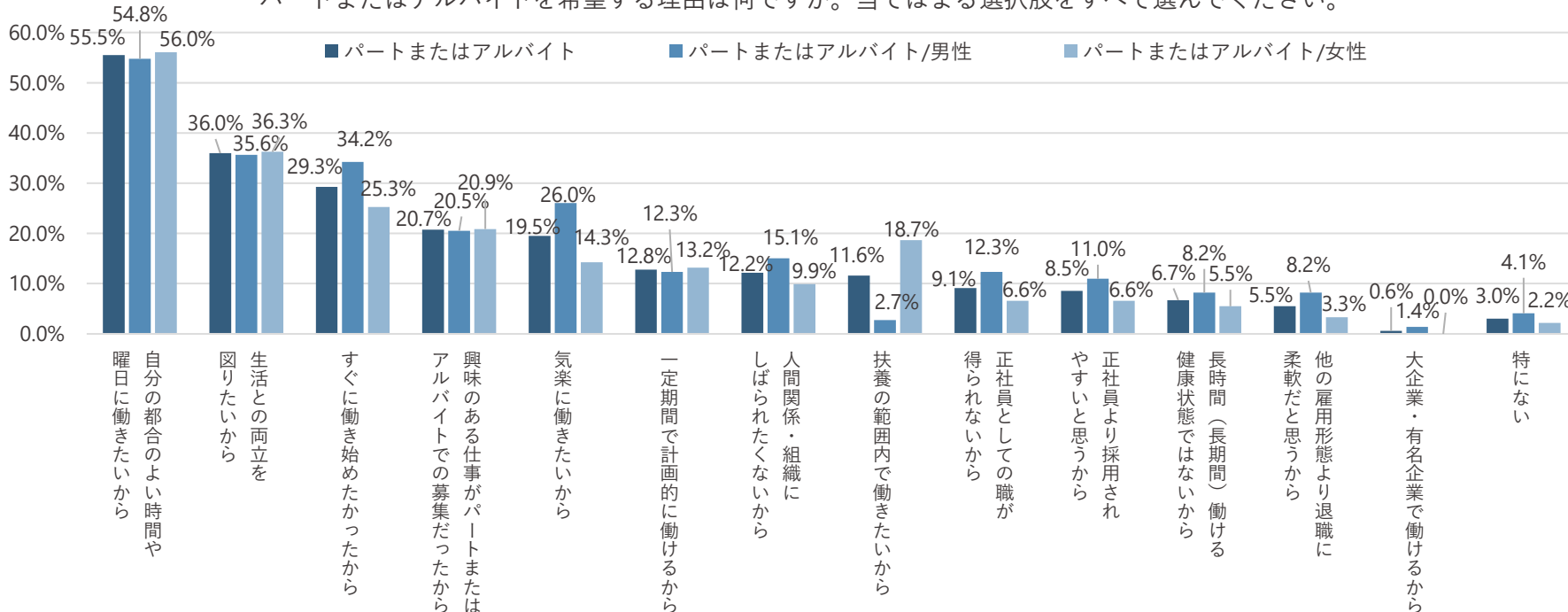
パート・アルバイトを希望する理由

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイトを希望する人に、なぜその雇用形態を希望するのかをきいた（複数回答）。最も多かったのは「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」で55.5%、次いで「生活との両立を図りたいから」が36.0%、「すぐに働き始めたかったから」が29.3%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「気楽に働きたいから」が11.7pt高く、心身に負担をかけすぎない働き方を希望する人が女性よりも多いようだ。また、「すぐに働き始めたかったから」も8.9pt高くなっており、採用に至るまでの期間が短いと考えて、パート・アルバイトでの仕事を探している人もいることがわかる。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働きたいから」が16.0pt高くなった。家庭の収入を確保しつつ手取りも減らさないで働ける仕事が多いパート・アルバイトを希望しているようだ。

パートまたはアルバイトを希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。

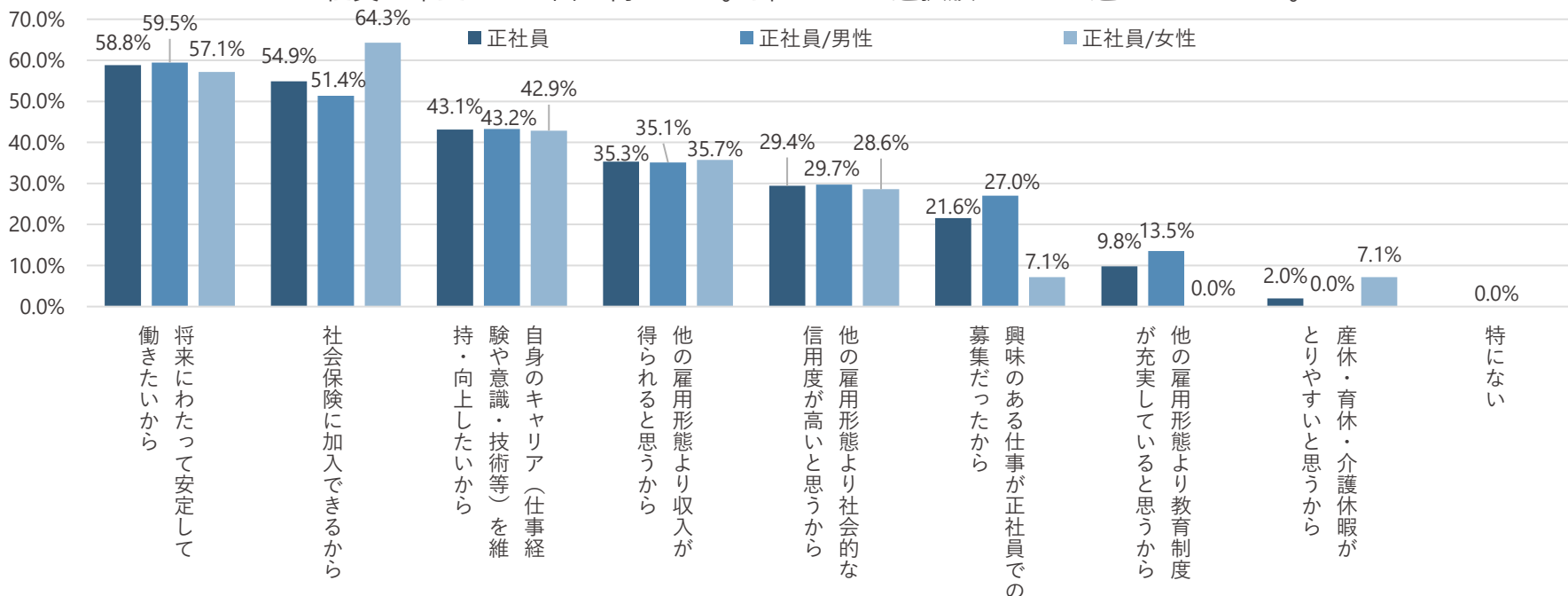


イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、なぜ正社員を希望するのかをきいた（複数回答）。最も多かったのは「将来にわたって安定して働きたいから」が58.8%、次いで「社会保険に加入できるから」が54.9%、「自身のキャリア（仕事経験や意識・技術等）を維持・向上したいから」が43.1%となっている。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「興味のある仕事为正社員での募集だったから」が19.9pt、「他の雇用形態より教育制度が充実していると思うから」が13.5pt高くなった。興味・関心を重視しているほか、社内教育の面で正社員を選ぶ人が女性より多いようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「社会保険に加入できるから」が12.9pt、「産休・育休・介護休暇がとりやすいと思うから」が7.1pt高くなった。特に社会保険については6割超の人が正社員を希望する理由として挙げており、働くうえで重視していることがうかがえる。

正社員を希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



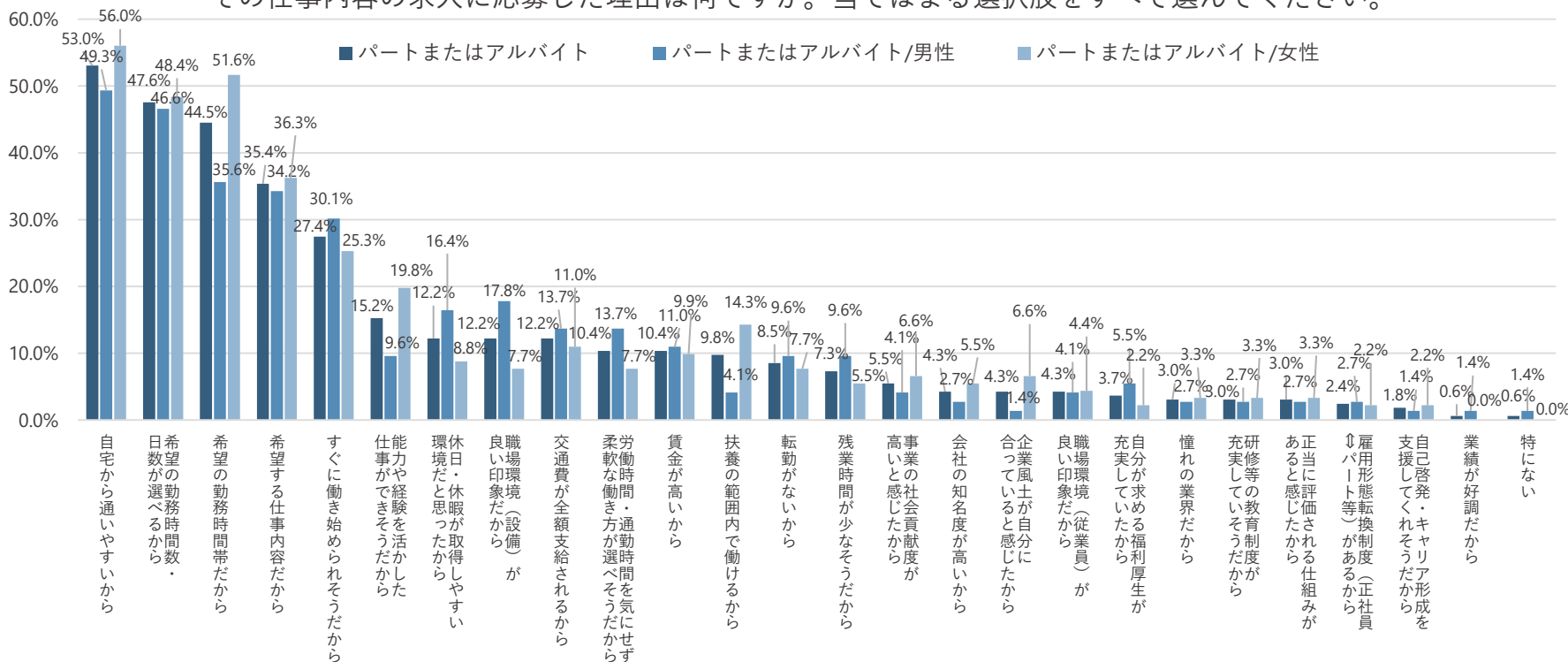
求人に応募した理由（パート・アルバイト希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイト雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」で53.0%、次いで「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が47.6%、「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が44.5%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「職場環境（設備）が良い印象だから」が10.1pt、「休日・休暇が取得しやすい環境だと思ったから」が7.6pt、「労働時間・通勤時間を気にせず柔軟な働き方が選べそうだから」が6.0pt高くなった。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「希望の勤務時間帯だから」が16.0pt、「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」と「扶養の範囲内で働けるから」が10.2pt高くなった。勤務時間帯を重視している人は51.6%で女性回答者の約半数に上った。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



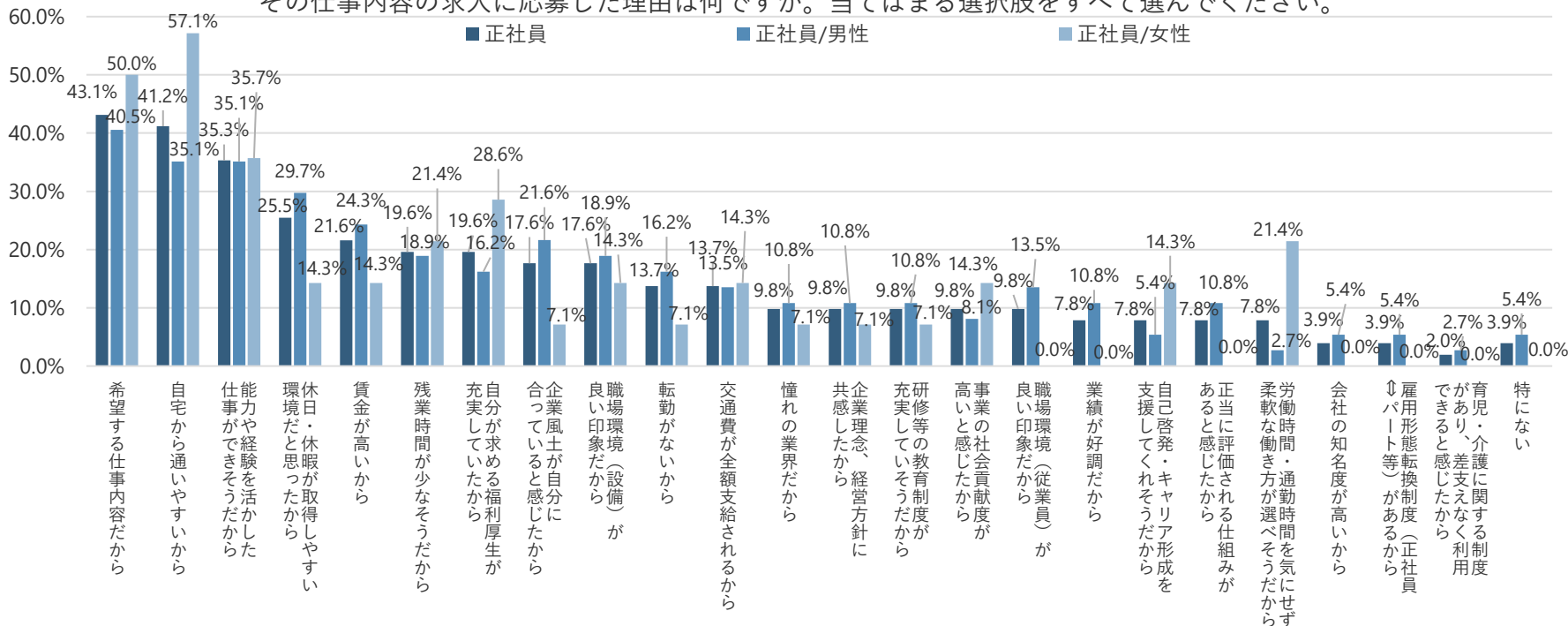
求人に応募した理由（正社員希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。多かったのは「希望する仕事内容だから」が43.1%、「自宅から通いやすいから」が41.2%、「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が35.3%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「休日・休暇が取得しやすい環境だと思ったから」が15.4pt、「企業風土が自分に合っていると感じたから」が14.5pt、「職場環境（従業員）が良い印象だから」が13.5pt高くなった。ともに仕事を進める仲間や雰囲気を見極めて応募している人が多いようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「自宅から通いやすいから」が22.0pt、「労働時間・通勤時間を気にせず柔軟な働き方が選べそうだから」が18.7pt、「自分が求める福利厚生が充実していたから」が12.4pt高くなった。長期的に働くことを視野に入れ、自身の生活や家庭・子育てに必要な時間を捻出でき、仕事と両立できる職場を探している人が多いことがうかがえる。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。

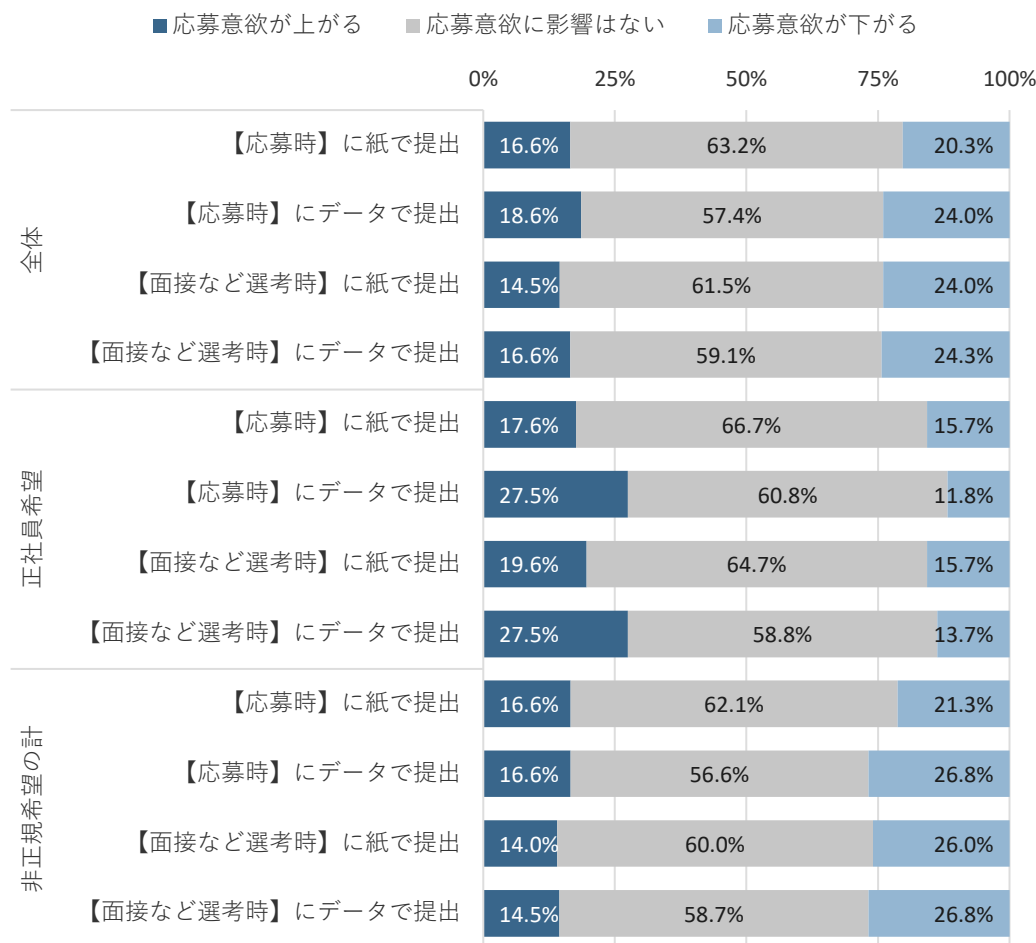


履歴書の提出時期・形式で応募意欲は変わるか

イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、履歴書の提出時期や提出形式で応募意欲に変化はあるかをきいた。全体では、時期や形式にかかわらず「応募意欲に影響はない」という人が6割程度となった。半数以上は特に心境に変化を生じることはないようだ。「応募意欲が下がる」は「【応募時】に紙で提出」では20.3%だったが、「【面接など選考時】にデータで提出」の場合は24.3%となった。一方で「応募意欲が上がる」割合はいずれの時期・形式でも15~18%で、【応募時】に「データで提出」する場合は18.6%で最も高くなった。

希望の雇用形態別にみると、「正社員」を希望している人では、提出時期にかかわらず、「データで提出」の時に27.5%の人が「応募意欲が上がる」と回答した。書類を求める場合はデジタル形式が好まれるようだ。パートや契約社員などを合わせた「非正規希望の計」では、どの時期・形式であっても「応募意欲が下がる」割合が2割を超えた。履歴書等の提出自体をネガティブにとらえる人も一定数いるようだ。

企業の求人に応募する際や選考を受ける際に、履歴書や職務経歴書等の書類の提出を求められた場合、あなたはどのように感じますか。



「履歴書不要」の求人に抱く印象

イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、「履歴書不要」「履歴書の提出はありません」と記載された求人に抱く印象をきいた（複数回答）。全体では、「手間が少なくなるので、応募しやすくなる」が46.6%、「書類提出にかかる費用（証明写真代など）が少なくて済む」が30.4%と、応募のハードルを下げる印象が多いことがわかった。一方、「人の入れ替わりが多い職場なのかもしれない」（26.0%）、「見た目で判断されそう」（24.7%）というネガティブな印象を与えていることもあるようだ。

希望の雇用形態別にみると、「正社員」を希望する人では、「応募後に選考に進みやすい気がする」（33.3%）という意見も多いが、「これまでの経験や能力が評価につながりにくそう」（29.4%）、「書類が少ない分、面接等で時間をかけてヒアリングされそう」（29.4%）という意見もあり、選考で本来の自分がしっかりアピールできるのかを危惧している様子もうかがえる。

「非正規希望の計」では、「手間が少なくなるので、応募しやすくなる」（46.8%）や「書類提出にかかる費用が少なくて済む」（31.5%）が「正社員希望」よりも多かった。「すぐに採用されそう」（11.5%）という意見は少なく、あくまで応募までのハードルを低くする1つの手段としてとらえられているようだ。

「履歴書不要」の求人に関して、あなたが抱く印象を、次の中からすべて選んでください。

